

MRI による骨軟部腫瘍の新たな評価方法の研究 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 2025 年 8 月 4 日～ 2029 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

拡散 MRI を用いた骨軟部腫瘍の新たな診断・治療効果判定手法の評価

〔研究目的〕

骨や筋肉などにできる腫瘍を対象に、従来より詳しく水分子の動きを捉えられる拡散 MRI を用いて、腫瘍が良性か悪性か、治療が効いているかを画像だけでより正確に判定できるかを調べます。これにより、患者さんの体への負担が少ない診断に役立つことを目指します。

〔研究意義〕

現在の MRI だけでは区別が難しい腫瘍でも、微細構造を反映する新しい指標を組み合わせることで、早期診断や治療方針決定の精度向上が期待できます。将来、不要な生検や追加検査を減らし、患者さんの安心と医療の質向上につながる可能性があります。

〔対象・研究方法〕

対象: 2025 年 1 月～2025 年 6 月に帝京大学医学部附属病院で MRI を受けた骨軟部腫瘍の患者さん 50 例を予定(画質不良例や情報使用拒否の申出があった方は除外)

方法: 既に撮影された MRI 画像と病理結果・血液検査などを個人が同定されないように加工して解析する後ろ向き観察研究です。治療前後や良性／悪性群で拡散指標を比較し、統計解析を行います。追加の検査や来院はありません。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院(放射線科学講座・整形外科科学講座・医療技術学部診療放射線学科)

〔個人情報の取り扱い〕

取得した画像・検査結果は氏名など個人が特定できる情報を削除したうえで、鍵付きキャビネットやパスワード付き USB に保管し、院内の限られた研究者のみが閲覧します。研究終了後は臨床研究センターで 10 年保管し、その後廃棄します。情報使用拒否の申出があった場合は該当データを速やかに消去します。

〔その他〕

費用・謝金: 本研究による患者さんの診療費の追加負担や謝礼はありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 氏名 林達也 所属 医療技術学部診療放射線学科 職名 講師
研究分担者: 氏名 山本麻子 所属 医学部放射線科学講座 職名 准教授
住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211(代表) [内線 7568]